

ぷらす登録者 丁寧で正確な仕事♪

新卒 1 年目

(株) KUTO (ソーイングクト)



森山さん

株式会社 KUTO (ソーイングクト) 松江市宍道町
～自ら生み出した縫製技術で、人とまちを楽しくします。
縫製品の受託加工、カットソーの企画・製作・販売



1日に作れる量も自分で見通しがもてる。

(「400個くらいかな…」)

〈1年経過の中での変化や成長〉

「学校の実習の時とは姿が違い、責任感が芽生えてきました。森山さんが作成している天然石ショップの袋は年間に何百個も売れていて、何百人という人が手にしています。社会に広く流通している。そんなことが自信や責任感につながっていると思います。頑張っている姿が手に取るようにわかります。だんだんとできることが増えていて会社の戦力としてありがたいです。(福田社長)」

〈支援担当者から〉

「養護学校のアフター期間とぷらすの支援とをうまく使い、会社さんの理解を得ながら定着支援ができています。自分の好きなことを仕事にできる喜びや、たくさんの方に森山さんが作った製品を手にとられることを励みや自信にして成長しておられると感じています。(担当平崎)」



森山さん作成の中着袋



出来栄が全て。精度が高くよんできている。

「半年をかけて研修で仕上げたシャツの

これからも頑張りたいです。」

福田社長と森山さん



お客さんが買ってくれるのが嬉しい。

「自分が作った商品がお店に並んだり、

森山さんが研修中に作成したシャツ

「就職について」

「就職活動の流れ」

- ① 松江養護学校で裁縫班に所属。手先の器用さやミシン等の裁縫技術の評価が高かった。
- ② (株)KUTO、島根県中小企業家同友会、松江養護学校のつながりがきっかけで実習につながり、能力を認められて就職が決まる。
- ③ 本人としては、家から近いこと、職場の雰囲気が良いこと、自分の力を活かせること、何より裁縫が好きなこと、好きなことが仕事になることが就職の決め手になった。

「就職後の配慮ポイント」

「定期的な振り返り」

森山さんは、大人しく奥ゆかしい性格から気になることを自分の中にためがち。当初、しんどくなる時があったが、会社に言い出せなかった。家族経由でぶらすから福田社長にそのことをお伝えし、休みについて検討してもらい体力的に楽になった。

→そのことを踏まえて現在は、2、3か月に1回は卒業した養護学校の先生、ぶらす、福田社長とで森山さんを囲んで振り返りの時間をもつことを続けている。昼休みの過ごし方、休暇の取り方、作業指示の方法など、気になることについてしっかりと話を聞いて、会社から改善や配慮を得られることが、職場定着につながっている。

